



【吉備高原小学校 吉備中央町地域
食材100%給食 (きらきら給食)】

おっへえそう!

おかやま 吉備中央町

主な記事

- ・P02～特集：平成28年第2回議会定例会 施政方針
- ・P06～役場からのお知らせ
- ・P16～インフォメーション

ふるさと 22世紀の理想郷 吉備中央町

こどもたちの笑い声があふれる 懐かしくて新しい ふるさとの創造



生活習慣病予防のために 1日350g
両手1杯の緑黄色野菜
両手2杯の淡色野菜 を摂りましょう

今月の旬の野菜
春キャベツ

津賀栄養委員会からのおすすめ野菜料理
料理名 **キャベツと干しえびのレモン風味炒め(2人分)**

材 料	作り方
キャベツ……………1/2玉	①キャベツは硬い芯の所を取り粗めにちぎる。レモンは薄
干しえび……………大さじ2	い輪切り、干しえびは包丁で粗くきざむ。
レモン……………1/2個	②フライパンにごま油と干しえびを入れ中火で焦がさない
砂糖……………ひとつまみ	ように炒める。キャベツを入れ強火で炒め、レモン、砂糖、
ナンプラー……………大さじ1	ナンプラーを加え、手早く炒め合わせる。
ごま油……………大さじ1	③器に盛り付け黒こしょうをかける。
黒こしょう……………少々	



エネルギー：158kcal たんぱく質：8.4g カルシウム：699mg 食塩：1.3g

栄養委員会からのワンポイントアドバイス

*キャベツの甘み、レモンの酸味、干しえびの旨みが、ナンプラーという調味料で引き立ちます。
ナンプラーとは、タイを代表する調味料で、日本でいう「しょっつる(魚醤)」のことです。

★キャベツの栄養

キャベツは、淡色野菜の中で、もっとも栄養価が高い野菜と言われています。
中でも、緑色の濃い外側の葉が一番多くのビタミンCを含んでおり、次に芯の周辺部分です。また、ビタミンUという珍しい成分は、キャベジンといわれる成分で、胃腸薬の名前に使われるほど、潰瘍の治癒に非常に効果が高いと言われています。



愛育委員会活動報告

豊岡支部

12月19日、豊岡地区にお住まいの75歳以上で、一人暮らし家庭の方へ毎年恒例の友愛訪問を行いました。

早朝から、豊岡いきいきプラザに豊岡地区の栄養委員、愛育委員が集まり、みんなで協力してきのこごはんを40食ほど作りました。



豊岡地区には、91歳を最高齢に、75歳以上の一人暮らしの方が27人住んでおられます。

みんなで愛情込めて作ったきのこごはんを昼食に間に合わせるよう、担当地区ごとに分担して、お届けしました。

高齢者の皆さまには、大変喜んでいただきました。今後も声かけを大切に、健康づくり活動を続けていきたいと思っております。



ご寄附に感謝します 育英資金 (敬称略)

香典返し(金一封) 松本 雄二 (上野)、元山 佳慈 (上野)、井上 正志 (加茂市場)
草地 博之 (下加茂)、時光 勇一 (三納谷)、山崎 智子 (下加茂)
國只 誠 (上田西)

人口のうごき 平成28年3月1日現在 () は前月との増減

人 口	12,127人 (-32)	男	5,822人 (-17)	世 帯	5,487戸 (-9)
		女	6,305人 (-15)		

火災・救急 ☎ 086-226-0119 (現在の火災情報)
テレホンガイド ●岡山市内救急病院案内 ☎ 086-231-0119 (岡山市消防局の職員から管内の休日・夜間の救急病院案内・診察情報)

平成28年第2回議会定例会 施政方針



はじめに

平成27年度は、わが町にとりまして、新しい時代への変革のため、町のより明確な将来像と、具体的な目標を決定する「計画元年」と位置付けた年でありました。すなわち、町づくりの最上位計画であります「吉備中央町総合計画」また過疎地域における活力向上を目指し、総合的かつ計画的な対策を推進するための「吉備中央町過疎地域自立促進市町村計画」さらには、吉備中央町の将来の町づくりの基盤となる「人口ビジョン」と、その実現のための「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定であります。これらの計画策定に当たりましては、議会・町民の皆さんをはじめ、関係機関や団体など、多くの皆さんに、建設的で前向きなご意見をいただき、他の市町村に比べましても、より充実した、皆さんの思いのこもった将来計画ができ上がったと自負しているところであります。

あらためまして、ご協力を賜りました多くの皆さんに、心から敬意と感謝を申し上げますところであります。

新年度はいよいよ、皆さんで策定いたしました各計画の目標に向けて、それぞれのお立場で実現に取り組んでいただきたいものと考えております。

一方、地方財政を取り巻く環境は引き続き厳しい状況にあり、昨年も申し上げましたが、合併後10年が経過しますと、合併に伴う優遇措置の基幹をなす「普通地方交付税の特例措置」が段階的に縮減され、新年度予算では交付税総額において、本年度の交付

税収入見込み額を、大きく下回る額での予算計上を強いられる状況にあります。また、高齢化に伴う退職者の増加等により、町民税の減収をはじめ町税全体の落ち込みが予想され、町税総額において前年度当初予算を下回る額で予算編成をせざるを得ない状況であります。

しかし、困難な状況の中にあっても、町の宝である子どもたちの健やかな成長を支援し、基幹産業である農業の振興や企業誘致等を積極的に推進し、定住促進等人口ビジョンの目標実現に向けて、積極的かつ戦略的な行政運営を推進する事がわれわれに課された責務であることは言うまでもありません。

そうした中、旧加茂川中学校跡地に、久々の大型企業の進出となりました、フジパングループの「株式会社エフベーカーコーポレーション」も、3月24日の竣工式、それに引き続き本格操業に向けて、急ピッチで最終仕上げが行われているところであります。エフベーカー誘致に伴い、町が行わなければならない周辺整備につきましても、元兼橋の上部工等、若干の仕上げ工事を残し、操業開始に支障がないよう当初の計画通り順調に進んでいるところであります。この工場の操業によってもたらされる、人的・物的・文化的、また経済的な恩恵や活力は計り知れないものがあると確信するところであります。同時に地域と



ともに発展する企業として、共に成長し続ける存在となるよう期待するところであります。

なお、旧大和・竹荘中学校の跡地活用につきましても、かねてよりご相談させていただいておりますとおり、順次、計画的に有効活用を図って参る所存であります。

また、地方財政の厳しい中、自主財源の確保のため取り組んだ、「大規模太陽光発電所」も予定通り4月からは5つの発電所すべてが稼働することとなります。現在稼働中の発電所の発電実績から予想すると、すべての発電所が稼働した場合、年間発電量は555万kwとなり、年間実収益も当初予想の7,500万円を大きく上回る約1億円の収入が期待されるところであります。この発電所からもたらされる貴重な財源は、収益をきちんと明確に分離し、計画時に申し上げましたとおり、町の宝である子どもたちの健やかな成長を支える「子育て支援事業」を中心に、定住を促進する施策に充當したいと考えております。



次に、町の基幹産業である農業振興の一環として、平成26年度から取り組んでおります「ふるさと納税制度」を活用した「米づくり農家応援事業」も第2年次の本年度は、全国から人数にして、対前年比2.9倍の、約17,000人。金額にしては実に3.6倍の3億7,500万円のご寄付をいただきました。そして、全国か

ら寄せられたそのご寄付により、町内575戸の農家から13,700俵余りのお米を全国に発送したところであります。

米価低迷の中、いささかでも米づくり農家の皆さんの応援ができたのではないかと考えますし、何よりも、全国に向けて吉備中央町のおいしいお米や吉備中央町のPRができたと考えております。

その他の事業につきましても、議会をはじめ、多くの皆さんのご支援とご協力により、おおむね順調な町政運営ができたと考えております。

次に、今議会でご審議をいただきます、平成28年度各会計の当初予算の中から、新しく取り組む事業を中心に、その考え方・目指すところをご説明申し上げます。

なお本年は、1期4年の任期の最終年でありまして、いわば3年間の総仕上げの年と心得て、行政運営に当たって参りたいと考えております。

特に、私は今期が町長就任1期目でありまして、就任当初の所信表明あるいは施政方針をはじめ、機会あるごとに申し上げましたとおり『基本施策、あるいは長期目標につきましては大切に継承しながら、より充実・発展させるとともに、時代の変遷を敏感にとらえ、新しい施策にも力強く挑戦して参りたい』という気持ちで、今日まで行政運営に取り組んできたところであります。

しかし、先ほども申し上げましたとおり、地方財政を取り巻く環境は極めて厳しいものがあります。汗と知恵を出しながら、新年度もさらに行政全般にわたって底上げを図り、町民の皆さんのご期待に応えて参りたいと考えておりますので、いっそうのご理解ご協力をお願い申し上げますところであります。

平成28年度は、本年度策定いたしました町の将来計画に基づいて、いよいよ実行に着手する年であり

ます。特に「まち・ひと・しごと創生総合戦略」は、町民の皆さんのご意見やご提案を中心に、取りまとめた計画でありますので、他の計画と連携を図りながら、皆さんが主体となって、計画の実現・達成に取り組んでいただきたいと思っております。

それでは、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の基本目標に基づいて、平成28年度当初予算に計上しております主な取り組みを申し上げます。

基本目標1 「町の将来を担う子どもを増やす」

まず、基本目標の1番目は「町の将来を担う子どもを増やす」であります。

これに関連した事業といたしましては、まずは「認定こども園」の整備に着手いたします。

現在、町内で保育園と幼稚園が地域的に偏在している事の解消に加え、教育・保育の一体化により、子どもの発達段階に応じた質の高い保育・教育を促進するため、一日も早い認定こども園の整備が求められているところであります。そこで、新年度におきましては、平成30年春の認定こども園の開園に向けて、調査・設計に取り組むこととしております。

また、親子が気軽に集え、安心して自由に遊べる「子ども広場」の整備にも着手する計画であります。これは、色々な会議や、目安箱等を通じて、子育

て世代の多くの皆さんからの「親子が気軽に集え、安心して自由に遊べる場所を整備してほしい」というご要望にお応えするものでありまして、親同士の子育ての情報交換の場としての機能も期待するところであります。

次に、中学生を対象にした「公設・民営型の学習塾」の整備を行います。

吉備中央町のような過疎地と、都市部の教育格差の大きな要因の一つに、学校教育を補完するための「塾」等の放課後の学習施設が不十分なことが挙げられます。

そこで、中学校の学校活動の終業後、気軽に立ち寄れる「学習塾」を整備する計画にしております。

この塾は、いわゆる一握りの「できる生徒のための英才教育」を目指すのではなく、勉強の苦手な生徒には学習に興味を持てるよう、また、できる生徒はさらに可能性を伸ばせるような、特色ある講師陣によって、中学校の学習レベルを全体的に底上げをして、都市部に負けない教育効果をもたらすような運営をして参りたいと考えております。

また、複数の子どもさんがいる世帯の保育料の減免措置も、国の制度改革よりもさらに有利な、吉備中央町独自の保育料の設定を行うこととしております。

将来を担う子ども達を対象にした事業は、以上のような新規事業のほか、従来から取り組んでおります「結婚・妊娠・出産等一連の子育て環境のサポート施策」を含め「学童地域支援事業」、「幼児の外国語教育の推進」、「情報化社会に対応したICT教育環境の整備」等にも積極的に取り組んで参る所存であります。

そこで、行政として、医師や看護師の人材確保に積極的に取り組む必要があります。そのための制度を新設し、入院等を含め、町民の皆さんが安心して医療が受けられる体制を整備する事としております。

また、町民の皆さんに安心して暮らしていただくためのもう一つの課題は、公共交通体系の確保であります。

しかし、広大な町域に集落が点在する、典型的な中山間・過疎地域における公共交通機関の確保はこの市町村においても共通の課題であります。

現在、吉備中央町での移動手段としては、民間のバス会社が運行しております定期バスをはじめ「デマンドタクシー」や「ふれあいタクシー」、「福祉移送サービス」などがありますが、これらの連携等あらゆる可能性を再検討するとともに、スクールバスの空き時間の活用や、独自の幹線交通網の整備も視野に、公共交通網の整備に着手したいと考えております。

今後は連携中核都市圏構想等を含め、都市間連携等新たな可能性も視野に、町外への交通手段の確保も合わせて研究し、町民皆さんの移動手段の確保に取り組み所存であります。

また、「町の拠点」、「地域の拠点」づくりも、安心の暮らしのためには重要なポイントでありまして、吉備中央町の拠点である吉備高原都市の積極的な活用とともに、昔ながらの、それぞれの地域の中心地も、身近な拠点として機能するよう、地域の皆さんと知恵を出し合いながら、集落の砦として守っていききたいと考えております。

また、こうした、吉備中央町の「子育て施策の優位性・特色」を内外にアピールし、全国から吉備中央町への注目度アップを図るために、高らかに『子育ての町宣言』を行いたいと考えております。

吉備中央町は、妊娠・出産時の母子保健のサポート施策やケア、出産祝い金の支給、低廉な保育料体系、18歳までの医療費の無料化、さらには高校生の通学支援など、他市町村に比べ、手厚い子育て施策に取り組みしております。

しかし、いくらきめ細かな施策を用意していても、それを知らなければほとんど意味がない訳でありまして、この際「子育てがしやすい町・吉備中央町」を内外に向けて一大宣言を行い、若者の定住の促進や地域の活性化を図りたいと考えております。

基本目標2

「町を支える宝(若者)を残し、転入により新しい風を呼び込む」

基本目標の2番目は「町を支える宝、いわゆる若者を残し、転入により新しい風を呼び込む」としてあります。

これに関連しての新規事業といたしましては、まず、町営住宅の整備に並行して「若者向けの住宅の整備」を計画しております。

現在、年次計画で建設しております、いわゆる「公営住宅法」にのっとった町営住宅は、入居者の所得や同居人等、一定の入居条件が必要であります。

そこで、若い人が誰でも気軽に利用できる、いわ

特に吉備高原都市の現在の計画は、いわばバブルの時代の構想であり、現在は開発・整備の凍結を余儀なくされておりますが、今こそ、吉備高原都市は町民皆さんの共通の財産であるという認識を新たに、改めて将来のわが町の拠点とするために必要な都市整備の在り方について、皆さんと協議検討しながら吉備中央町としての新しい方向性を導き出して参りたいと考えております。



基本目標4

「夢を語れるまちづくりを進める」

基本目標の4番目は「夢を語れるまちづくりを進める」であります。

ここにおける「夢を語れるまちづくり」は、なんといってもこの町ならではの地域資源を活用し、地域の新しい魅力を作り、大胆に情報発信をしていくことが大切であります。

特に、祖先から受け継いだ美しい農山村の風景やたたずまい、人々の営み、また、メダカやブッポウソウなど絶滅危惧種が豊かに生息する自然環境。これらはそのものだけでも心の癒しとなる、素晴らしい吉備中央町の財産であります。

ゆるアパルト形式の住宅を整備し、町内への定住を促進したいと考えております。

当面、新年度において20戸分の用地の取得、および敷地の造成計画に着手する予定であります。

また、転入を促進するため、吉備中央町へ定住を検討している皆さんの一時滞滞の支援や、空家の提供に伴う片付け費用の助成等も新規事業として取り込むこととしております。

そのほか、企業誘致の促進はもとより、転入や定住の促進・支援の施策として従来から取り組んでおります空家バンク関係では「登録時及び入居成立時の補助金」、「空家の改修のための補助金」などの助成制度、イターン・Uターン・就職奨励金、結婚祝い金の交付等も引き続き取り組むこととしておりますので、多くの皆さんのご活用をお願いいたします。



基本目標3

「安心して暮らせる環境をつくる」

次に基本目標の3番目は「安心して暮らせる環境をつくる」であります。

安心して暮らせる環境の第一は、何と言っても、いざと言う時の医療の確保であります。

ところが現実には、開業医の高齢化や内科医・特定

実証的な癒しの空間を構築することによって、他の市町村ではできない、世界に誇れる癒しの場となる事が期待されます。

こうした取り組みは、行政単体で実現できるものではありませんが、町内でもすでにそうした視点に着目し、一部で取り組まれている事例もあります。

こうした事業は、平成27年度補正対応の「一億総活躍社会の実現に向けた緊急対策」の一環である「地方創生加速化交付金」等にも位置付けられるものでありまして、官民の協力と、町内の自然や動植物、食べ物や施設などとの連携・活用を図りながら、「心が癒される町」いわゆる「メンタルヘルスタウン」として、町の新しい可能性の実現とイメージアップに挑戦して参りたいと考えております。

また、夢を語れる町づくりの一方の主役である新規就農者の育成等、町の基幹産業である農業の振興、就労の場の確保に関連した企業誘致はもとより、起業の支援、近隣市町村等と連携した広域観光の推進や、いよいよ本格的に開業する農家民宿の支援など、従来から取り組んでおります事業は引き続きご支援申し上げますとともに、図書館の充実や文化・スポーツ活動等におきましても、引き続き関係者の皆さんとともに希望を持って取り組んで参りたいと考えております。

本年は議会の皆さん共ども、私も任期最終年の年でありまして。一期目の総仕上げの年と心得て、ひたすら町民の皆さんの幸せと、吉備中央町の限らない発展のために、新年度も全力で町政に取り組んで参る決意であります。

満百歳おめでとうございます

2月10日、北野賢亮さん（吉川）が百歳を迎え、入院中の吉備高原ルミエール病院で祝賀会が開かれました。

この日は、親族をはじめ、病院スタッフが見守るなか、岡山県、吉備中央町、社会福祉協議会から祝い金や記念品が贈られました。

北野さんは、赤磐市のご出身で、幼いころから仏門に入り修業をされ、吉川の神護寺の住職を長年務められました。若いころには、吉川小学校で教師をされたこともあるそうです。また昭和28年には、吉川保育園を開園されるなど地域の発展にも尽力されました。

平成28年2月末現在町内の百歳以上の高齢者は、男性4名、女性9名、合計13名で、最高齢は104歳となっています。



平成28年吉備中央町消防団出初式

1月17日、ロマン高原かよう総合会館で、平成28年吉備中央町消防団出初式が挙行され、出席した消防団員約360人が、地域の安心・安全を目指して士気を高めました。

式典では、人員報告などが行われた後、宮崎忠消防団長が「火災を未然に防ぐことは、非常に困難ですが、町民への防火啓発、消防技術の錬磨など、平素から消防署や各関係機関と緊密な連携を図り、災害現場で迅速な活動が実践できるよう準備をしていた」とともに、町民から信頼される消防団員となり、安心・安全のまちづくりを目指してまいります」と訓辞を述べられました。

表彰式では、106人の消防団員が県知事表彰や町長表彰、消防団長表彰などを受賞。特別表彰では、第62回岡山県消防操法訓練大会に出場された御北分団ポンプ車操作チームが受賞されました。



災害時における緊急車両等の応急整備等の支援協力に関する協定調印式

2月24日、賀陽庁舎で町と町自動車整備協議会とで災害時における緊急車両等の応急整備等の支援協力に関する協定調印式が行われました。

式では、町自動車整備協議会の草地博会長が、「災害時には自動車を使用することが多くなり、緊急車両をはじめトラブルの発生が起きやすくなります。その際、迅速に資材の貸し出しなど支援を行いたい」とあいさつされました。

山本町長は「いつ災害が起こってもおかしくない昨今、町として備えをすべく使命がある。また、町内を地理的にもよく把握している方々が動いていただけることで、大変心強く思っています」と話しました。

今後は、災害時における緊急車両や災害応急対策に使用する車両の応急整備や資材の貸し出しなど、迅速かつ的確な支援、協力が行われる予定です。



22世紀の理想郷(ふるさと)づくり講演会

2月20日、吉備プラザで22世紀の理想郷（ふるさと）づくり講演会「吉備中央町の魅力を再発見！」（主催Ⅱ町・共催ⅡNPO法人いまここ）が開催され、町内外の方63人が参加しました。

この講演会は、移住者支援や地域活性化等の取り組みを学び、今後の地域づくり活動に役立ててもらうことを目的に開催されたものです。

講演では、岡山盛り上げよう会代表の佐藤正彦さんが「草食系移住 岡山盛り上げよう会に、地方移住の今を学ぶ」をテーマに、移住に対して重要視する点や課題点などについて、ご自身の体験をふまえながら話されました。

また、新規就農研修制度を活用し、ピオーネ栽培に取り組まれている瀬尾和弘さんの講演では「吉備中央町をふるさとにする 移住者から見た吉備中央町」をテーマに「気候の良さや作物の豊かさでこの町に移住を決めました。今後ピオーネ栽培をしていく研修生が成功するよう、サクセスストーリーを作り、全国に広告塔としてPRしていきたい」と熱く語られました。



吉備中央町中学生国際交流研修団報告会および嘉あちゃんのふる里でふれあい座談会

2月7日、ロマン高原かよう総合会館で「吉備中央町中学生国際交流研修団報告会および嘉あちゃんのふる里でふれあい座談会」（主催Ⅱ町国際化推進協会・岡崎嘉平太記念館）が開催されました。

報告会では、昨年8月に行われた吉備中央町中学生国際交流研修事業に参加した8名の中学生が、訪問先である中国でのホームステイなどで学んだことや感じたことを発表しました。

続いて行われた座談会では、平成3年から平成5年までの2年間、中国の黒龍江省にある黒龍江大学で日本語の教師として勤められた岡山県立朝日高等学校教諭である白髭克浩先生が「岡崎嘉平太氏と周恩来氏が築いた日中の信頼関係を大切に受け継ぎ、相手の立場になって物事を考えることができ、世界に貢献できる人になってください」と話され、参加者は熱心に聴いていました。

また、吉備中央児童合唱団によるミニコンサートも行われ、会場は終始和やかな雰囲気にも包まれていました。



森神社粥管まつり

2月14日、森神社（高谷）で、天明の大飢饉（江戸時代中期）の際、農民が、作物の作況を占ったのが始まりとされる「粥管まつり」（町指定重要文化財）が行われました。



この祭りは「早稲」「中稲」「晩稲」「畑物」「木綿」の目印をつけた長さ約12寸の竹筒と米を境内に設けられたかまどで炊き上げ、その竹筒に入った粥の入り具合でその年の作凶を占う伝統行事です。祭りでは、炊き上げが始まって約30分後に菱川智宮司が釜から竹筒を取り出し、神前に奉納されました。神事後、氏子が見守る中、菱川宮司が小刀で竹筒を割って中身を確かめました。今年の結果は、早稲、中稲、晩稲は豊作。畑物、木綿は、まずまずの結果となり、氏子の皆さんは結果に喜んでいました。





ぜひご参加ください

吉備中央町就職者激励会のご案内

吉備中央町内の企業（自営業を含む）や官公庁等に就職された方を対象に、吉備中央町就職者激励会を開催します。該当者がおられる事業者は、定住促進課までご連絡ください。

【対象】 学校を卒業後おおむね3年以内

【日時】 平成28年4月21日(木)
午後2時～午後5時

【場所】 きびプラザ3階ホール

【申込期限】 平成28年4月7日(木)

【お問い合わせ先】 定住促進課 定住促進班
☎086671341116

吉備中央町育英資金(奨学金)奨学生募集(平成28年度上半期)

吉備中央町では、勉学意欲がありながら経済的理由により修学困難な高校生、大学生等に対して、無利子で奨学金の貸付を行っています。希望される方はお申し込みください。

貸付額 高等学校等 [高等学校、特別支援学校の高等部]
学費 月額20,000円
通学費 月額15,000円
その他の学校 [大学(大学院を除く)、短期大学、高等専門学校、専修学校(高等専修学校および専門学校)]
学費 月額30,000円

申込先 教育委員会 教育総務班

受付期間 平成28年4月1日(金)～4月20日(水) (必着)

必要書類 奨学金貸付申請書
出身学校長または在学学校長が証明した成績証明書
在学証明書
世帯全員の住民票
世帯全員の所得証明書
通学費貸付希望の場合は、公共交通機関が発行する定期券等のコピー

- * 申請書様式は吉備中央町ホームページからダウンロードできます。また、教育委員会、住民課、加茂川総合事務所、各支所、出張所、かもがわ総合福祉センターにも準備しております。
- * 申請には2人以上の連帯保証人が必要です。連帯保証人は親権者等を除く方で、原則として吉備中央町に住所を有し、連帯保証人それぞれが別の世帯の方としてください。やむを得ず町外在住者となる場合は、所得証明書を添付してください。貸付が決定した方には**奨学金貸付決定通知書**をお送りします。通知を受けた日から15日以内に本人、親権者等、連帯保証人が連署した**誓約書**と親権者等、連帯保証人の**印鑑登録証明書**を提出していただきます。
- * この育英資金は皆さまからのご寄附によって運営しています。会計管理室、加茂川総合事務所、各支所、出張所、かもがわ総合福祉センターで随時、ご寄附を受け付けています。

【お問い合わせ先】 教育委員会 教育総務班 ☎0866-56-9191

お気軽にご相談ください

4月の行政・人権・福祉相談

行政・人権・福祉相談（心配ごと相談）を次の2会場で行います。相談は無料で秘密は固く守られますので、安心してお気軽にご相談ください。

日時	平成28年4月21日(木) 午前9時～正午	
会場	上竹荘公民館	ハートオブおかやま会館
相談内容	行政相談 人権相談 福祉相談	行政相談 福祉相談

【お問い合わせ先】
住民課 戸籍住民班 ☎0866-54-1316
(社)社会福祉協議会 しらさぎ事業所 ☎0866-54-1818
やすらぎ事業所 ☎0867-34-1522

年金相談会

日時 平成28年4月21日(木)
午前10時～午後3時

会場 吉備高原総合調整事務所

内容 厚生年金・国民年金における年金請求手続等について日本年金機構高梁年金事務所の職員がお答えします。

***予約受付について**

受付人数に限りがありますので、相談を希望される方は、お早めに次のお問い合わせ先まで電話予約をしてください。

消費生活相談会

消費生活に関するさまざまな相談を消費生活相談員がお受けします。
「困ったな」と思ったら一人で悩まず、まずは相談を!! (当日受付可)

- ・訪問販売やクーリング・オフ
- ・携帯電話やインターネットによる不当請求
- ・はがきによる架空請求
- ・サラ金の多重債務
- ・その他、消費生活相談に限りません。

※秘密は固く守られますので、お気軽にお越しください。相談を希望される方は、お早めに次のお問い合わせ先まで電話でお申し込みください。

※匿名での相談も受け付けます。

日時	平成28年4月5日(火) 午前10時～午後3時	会場	賀陽庁舎 相談室
日時	平成28年4月19日(火) 午前10時～午後3時	会場	加茂川庁舎 相談室

【お問い合わせ先】 住民課 戸籍住民班
☎086615411316

心の健康相談会

人とのつきあいが上手くない、よく眠れない。家に閉じこもる日々が続いている。物忘れが多くなってきたなど、ささいなことでも専門医が相談に応じます。

家族やお世話をしている人からの相談も受け付けています。

【日時】 平成28年4月1日(金)
午後2時～

【会場】 かもがわ総合福祉センター
※相談を希望される方は、3月30日(水)までに事前にお申し込みください。

【相談内容】
・仕事や生活における強いストレスや不安、悩み
・ひきこもりや認知症、アルコール依存症など

【お問い合わせ先】 保健課 地域保健班
☎086615411326



収集にご協力ください

使用済み家庭用蛍光管を収集します!

家庭で使用した蛍光管を、リサイクル資源として収集します。収集コンテナを設置しますので、使用済み家庭用蛍光管の収集にご協力をお願いします。

【収集期間】 平成28年4月1日(金)～4月30日(土)まで

【収集場所】
加茂川庁舎、かもがわ総合福祉センター、長田地区農村公園、豊岡いきいきプラザ、旧農協新山支所、上竹荘公民館、納地公民館、豊野公民館、下竹荘公民館、吉川公民館、大和公民館、きびプラザ

【対象蛍光管】
家庭で使用した直管形・丸形・電球形の蛍光管

※必ず外箱から出して割れないように、収集コンテナに入れてください。

【注意事項】
ひびが入っていたり、割れた蛍光管や白熱電球、LED蛍光管は『不燃ごみ』の収集日に出してください。
※事業所のは収集できません。
※次回の収集は8月を予定しています。

【お問い合わせ先】 住民課 生活環境班
☎086615411316

平成28年度 乳がん検診・子宮頸がん検診のお知らせ

町では、下記のとおり乳がん検診・子宮頸がん検診を実施します。ぜひこの機会に検診を受けましょう。

子宮頸がん検診 子宮頸がんは、30～40歳代の女性に増加しています。1年に1回の定期検診で早期発見、早期治療につなげることが大切です。

乳がん検診 乳がんは40～50歳代の女性に多く、近年増加しています。1年に1回の定期検診と1ヵ月に1回の自己検診が大切です。

集団検診

◎検診日程

日 時	受付時間	会 場	対象地区※1
4月11日 (月)	9:00～10:00	長田ふれあいセンター	長田地区・加茂市場
	13:00～14:00	かもがわ総合福祉センター	円城地区
4月12日 (火)	9:00～10:00	上竹荘公民館	上竹地区・納地地区
	13:00～14:00	大和公民館	大和地区
4月22日 (金)	9:00～10:00	ロマン高原かよう総合会館	全地区 ※2
	13:00～14:00		豊野地区
4月26日 (火)	9:00～10:00	井原コミュニティセンター	豊岡地区・新山地区
	13:00～14:00	農村環境改善センター	津賀地区 (加茂市場を除く)
4月27日 (水)	9:00～10:00	下竹荘公民館	下竹地区
	13:00～14:00	吉川公民館	吉川地区

※1：地区指定日が都合の悪い方は、他の日時で受けてくださっても結構です。

※2：4/22金の午前はロマン高原かよう総合会館にて、乳幼児のお母さんにも安心して受診していただけるようように託児スペースを設けます。託児を希望される方は、4/18月までに事前に連絡してください。

◎検診内容 ※年齢基準日：平成29年4月1日現在

検診名 (検診機関)	子宮頸がん検診 (岡山県健康づくり財団)	乳がん検診 (岡山済生会総合病院)	
		視触診検診	視触診+マンモグラフィ検診
対 象 者	20歳以上の女性	30歳以上 40歳未満の女性	40歳以上の女性
検査料金 ※3	74歳以下の方	1,300円	300円
	75歳以上の方	400円	500円
持 参 品	受診票、検査料金、無料クーポン券 (対象の方のみ)		

※3：無料クーポン券対象の方は検査料金が無料となります。クーポン券は対象の方にお送りします。

◎注意事項

【子宮頸がん検診を受けられる方へ】

ズボンよりスカートの方が検診を受けやすいので、できればスカートでお越しください。

【乳がん検診を受けられる方へ】

- ・脱着のしやすい服装で、ネックレスや華やかな指輪はつけずにお越しください。
- ・授乳中の方は的確な判断ができないことがありますので、医療機関で受診されることをお勧めします。
- ・40歳以上の方は視触診とマンモグラフィ検診の併用受診となります。

個別検診

子宮頸がん検診は、6月1日～11月30日の期間に町が指定する医療機関で検診を受けることもできます。

詳細は「平成28年度吉備中央町保健事業ガイドブック」をご覧ください。

【お問い合わせ先】 保健課 地域保健班 ☎0866-54-1326

年金生活者等支援臨時福祉給付金の支給について

「一億総活躍社会」の実現に向けて、賃金引上げの恩恵が及びにくい低年金受給者への支援、所得全体の底上げなどを図るため、『年金生活者等支援臨時福祉給付金』を支給します。

■支給対象者

平成27年度の簡素な給付措置（臨時福祉給付金）の対象者のうち、平成28年度中に65歳以上となる方（昭和27年4月1日以前に生まれた方）が対象です。

■支給額 支給対象者一人につき3万円です。

■申請期間 平成28年4月26日（火）～平成28年7月26日（火）

※郵送の場合：当日消印有効

■受付時間 午前8時30分～午後5時15分（土・日・祝日は除く）

■申請方法

4月中・下旬に対象者と思われる方に申請書を郵送しますので、必要事項を記入・押印し添付書類を添えて同封の返信用封筒で郵送していただくか、または役場福祉課（4月26日～6月30日までは、賀陽庁舎議会棟1階町民ホール）・加茂川総合事務所・吉川支所・大和支所・井原出張所・かもがわ総合福祉センターへ持参してください。

■その他注意事項

『臨時福祉給付金等』を装った振り込め詐欺や個人情報の詐取にご注意ください。

【お問い合わせ先】 福祉課 社会福祉班 ☎0866-54-1317

町内の医療機関を紹介します⑫ 加茂川診療所（最終回）



概 要

平成4年4月、「医療法人雄風会 加茂川診療所」として下加茂に開院以来、24年間地域の皆さまの健康維持と1日も長い在宅生活のお手伝いを、医師、看護師3人、事務スタッフ2人で相談しながら対応しています。主に内科の慢性疾患を中心に診療していますが、通院が難しい方には往診を、また介護の必要な方の相談は、隣接しているデイサービス等の介護スタッフが対応します。これからも地域の皆さまが気楽に相談できる医療機関としてやっていきたいとスタッフ一同思っておりますので、どうぞよろしくお願いたします。

住 所 ● 下加茂1103-8

電話番号 ● 0867-34-1661

受付時間 ● 9:00～12:00
16:00～18:00

休 診 日 ● 日・木・祝祭日

井戸先生からひとこと

平成12年11月から16年間、加茂川診療所所長として勤務しております。これまで続けられたのも地域の皆さまの支えのお陰と感謝しています。これからも地域の皆さまとともに楽しく生活していきたいと思っております。どうぞよろしくお願いたします。



前列 井戸幸男医師 後列左から河本鈴子事務員、宮下佳奈事務員、河原直美看護師、上化田恵美子看護師

平成28年度 狂犬病予防注射日程表

月日	時間	場所
4月16日(土)	8:30~8:35	黒山倉庫前
	8:40~8:45	吉川河内動物病院前
	8:50~9:00	吉川藤田公会堂
	9:05~9:15	吉川公民館
	9:20~9:30	吉川北正行公会堂
	9:35~9:40	吉備中央公園駐車場
	9:45~9:55	旧吉備高原都市現地案内事務所前
	10:00~10:10	下竹荘公民館
	10:15~10:20	田土池ノ原選果場
	10:25~10:30	豊野椿倉庫前
	10:40~10:45	豊野兼信下ごみ収集所前
	10:50~10:55	豊野行定バス停
	11:00~11:10	豊野則安ごみ収集所前
	11:15~11:20	竹荘瀬戸内部品上
	11:25~11:35	豊野公民館
	11:40~11:45	黒土倉庫跡前
	11:50~11:55	JAびほく賀陽主幹支店
	12:00~12:05	湯山遠藤様宅前
	13:05~13:10	老人福祉センターふれあい荘駐車場
	13:15~13:20	納地舞地選果場
	13:25~13:30	納地室納生活センター
13:35~13:40	北公民館	
13:45~13:50	北山根口バス停北	
13:55~14:00	岨谷旧東村農協出張所跡	
14:05~14:10	岨谷生活センター	
14:15~14:20	宮地中ノ谷集会場	
14:25~14:30	岨谷大古屋公会堂	
14:40~14:45	大和公民館	
14:50~15:00	西生活センター	
15:05~15:10	賀陽インターバス停車場	
15:15~15:20	西湯原中バス停	
15:25~15:30	上竹水迫公会堂	
15:35~15:40	上竹正力消防機庫前	
15:45~15:55	上竹荘公民館	
16:00~16:05	上竹天神社前	
16:10~16:15	上竹月原ごみ収集所前	

月日	時間	場所
4月23日(土)	8:40~8:45	上田東黒田木材横旧農協倉庫前
	8:55~9:00	円城基幹集落センター
	9:05~9:15	上田東杭田理美容店横広場
	9:25~9:35	細田公会堂
	9:45~9:55	和田公会堂前
	10:00~10:05	加茂市場お祭り会館横
	10:10~10:15	美原集落センター
	10:20~10:30	加茂川庁舎倉庫前
	10:35~10:40	上加茂小山商会倉庫前
	10:50~10:55	広面鼓田生活改善サブセンター
	11:05~11:10	広面西信建設前空き地
	11:15~11:25	竹部公民館
	11:35~11:45	高原上野公民館
	11:50~11:55	吉備高原県営住宅前
	13:00~13:10	長田ふれあいセンター
	13:15~13:25	井原コミュニティセンター
	13:30~13:40	尾原消防機庫前
	13:45~13:55	溝部公会堂前
	14:00~14:05	福沢福東公会堂前
	14:15~14:20	笹目公会堂前
	14:30~14:40	豊岡いきいきプラザ前
14:45~14:50	豊岡下湯の瀬温泉前	
15:00~15:05	小森金毘羅宮前	
15:15~15:20	高富スクールバス停付近	

臨時日

月日	時間	場所
5月29日(日)	8:30~8:40	長田ふれあいセンター
	8:50~9:00	尾原消防機庫前
	9:10~9:20	豊岡いきいきプラザ前
	9:35~9:45	円城基幹集落センター
	9:55~10:05	加茂川庁舎前
	10:15~10:25	竹部公民館
	10:30~10:40	吉備高原県営住宅前
	10:50~11:00	吉川公民館
	11:15~11:25	大和公民館
	11:40~11:50	納地公民館
	13:00~13:10	上竹荘公民館
	13:15~13:25	豊野公民館
13:35~13:45	下竹荘公民館	

<大雨警報発令時の狂犬病予防注射について>

狂犬病予防注射当日の午前7時において町域に大雨警報が発令中の場合、その日の狂犬病予防注射を中止します。中止になる場合、告知放送でもお知らせいたします。

なお、中止された日程の振替は行いませんので、別の日程の会場もしくは動物病院にて注射を受けてください。

【お問い合わせ先】 住民課 生活環境班 ☎ 0866 - 54 - 1316

狂犬病予防注射のお知らせ

狂犬病予防注射がなぜ必要なのでしょうか？

狂犬病は、「狂犬病ウイルス」によって起きる病気で、人も含め、すべてのほ乳類が感染する病気です。

感染した場合、現在も確立した治療法が無いので、ほぼ100%の確率で死亡する恐ろしい病気です。

キツネ・コウモリ・ネズミなど、犬以外の動物から感染することもあります。ほとんどが犬に咬まれて感染しているため、「狂犬病」という名前がついています。

日本では、1950年（昭和25年）に狂犬病予防法が制定され、同法の施行により、飼い犬の登録と年1回のワクチン接種が法律により義務化されました。これにより、国内では1957年（昭和32年）以来、犬・人、ともに狂犬病の発生は確認されていません。

発症後の治療法が存在しない以上、狂犬病は感染の予防そのものが最も重要なのです。

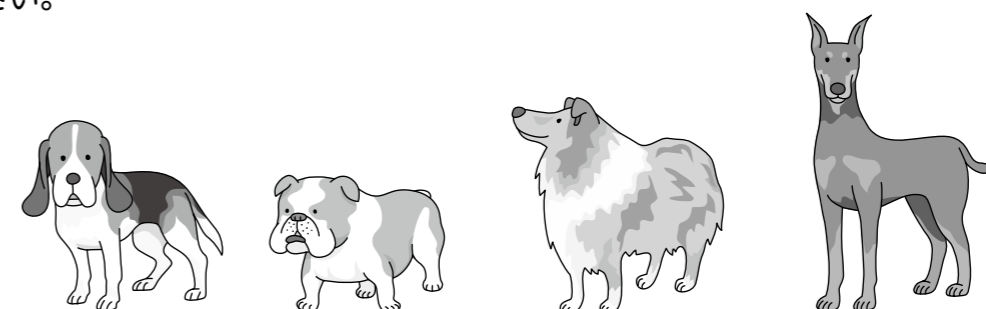
世界では、毎年5万人以上が狂犬病で死亡しています。そのうちの約6割、3万人以上がアジア地域で死亡しています。狂犬病は、日本・英国・オーストラリア、ニュージーランドなど、一部の国々を除いて全世界に分布しており、海外ではほとんどの国で感染する可能性のある病気です。

旅行等で海外に出向かれた際には、その地域の事情をよく調べ、むやみに犬に触ったり、手から直接餌を与えないようにしてください。1970年、2006年には、日本人が海外滞在中に犬に咬まれ、帰国後、狂犬病を発症し、死亡した事例もありますので、十分注意してください。

犬の飼い主の義務について

犬を飼うときは、次のことを必ず守りましょう。

- 犬の登録を行い、予防注射を受けましょう。
生後91日以上の子犬は、登録（生涯1回）と毎年1回狂犬病予防注射を受けましょう。
※違反した場合は、狂犬病予防法に基づき20万円以下の罰金に処せられることがあります。
- 鑑札と注射済票は、必ず首輪につけましょう。
- 飼い主が変わったり、犬が死んだ場合は、役場住民課へ届け出をしてください。
- 犬のフンは、飼い主がきちんと後始末をしてください。
- 犬を屋外で飼う場合や散歩する場合は、リードなどで確実につなぎ、逃げないようにしてください。



出会いの扉

4月の休館日

4日 11日
17日 18日
25日 29日

かもがわ図書館

☎ 0867-34-1115

FAX 0867-34-1124

ロマン高原かよう図書館

☎ 0866-54-1331

FAX 0866-54-1311

4月のイベント わくわくスペシャル こどもの読書週間だ!

糸あやつり人形劇団 「つきみ草」がやってくる!!



～プログラム～

ゆかいな日本の昔話「クワン クワン」
人形たちの踊り「フレンチ カンカン」
などなど……

*あやつり人形体験や腹話術もあるよ。
お楽しみに♪

日時/2016. 4.16 (土)
10:00~12:30
場所/農村環境改善センター
(かもがわ図書館となり)

人形劇のあとは ブックバスケットとおやつタイム

*昨年のわくわくスペシャルに続き2回目!
ピクニック気分で、おやつを
食べながら読書を楽しもう!



申込みが必要です。詳しくは、チラシをご覧ください

<新着図書紹介>

館名:「か」かもがわ図書館 「ロ」ロマン高原かよう図書館

書名	著者・出版社	館
絵 本の 見 童 書	ドンのくち メリーさんのひつじ 絵本で出会う 星の王子さま はなのさくえほん	か か ロ ロ
児童書	ゆうかな猫ミランダ ゆらゆらチンアナゴ ハルと歩いた よくわかる植物工場	か か ロ ロ
一般実用書	けもの道の歩き方 自分で作れる200年家系図 娘になった妻、のぶ代へ 0歳からみるみる賢くなる55の心得	か か ロ ロ
一般読み物	江ノ島西浦写真館 異類婚姻譚 終の日までの 竜河岸	か か ロ ロ

図書館利用者の好きな本 紹介コーナー

この本がよかった!

50代女性
Kさん発信!



『置きかけた場所で
咲きなさい』
渡辺和子/著
幻冬舎

①この本を手にとったきっかけは?
本屋さんで、話題の本として山積みしてあったのをなんとなく手に取って…。図書館にもありましたね。

②本について教えてください!
本との出会いは、「タイミング」だと思います。今まで、「気の持ち方」とか「人のつきあい方」のような、自己啓発的な本は全く興味がありませんでした。この日、たまたま手に取った本がストーンと心に落ちた…。無意識の中で、何かを求める私の心に。Best timing! 出会いに感謝です。

★おいでおいで(乳幼児対象) 毎月第2・第4木曜日
午前10時30分~10時50分

14日(木) かもがわ図書館
28日(木) ロマン高原かよう図書館

児童書

『絵本で出会う 星の王子さま』



小さい子でも楽しめる、絵本版『星の王子さま』。小さな星にひとりで住んでいた王子さまは、ある日きれいなバラの花と出会います。しかしわがままなバラにうんざりしてしまった王子さまは、ほかの星をめぐる旅に出かけます。その旅でいろんな人と出会い、大切な何かを見つけていくのです…。

一般書

『自分でつくれる 200年家系図』



自分のルーツを知りたいと思ったことはありませんか? 親や親族にたずねるのには限界があります。そこで最も手軽で確実な方法が「戸籍を読み解く」こと。戸籍制度は明治初期から途絶えることなく続いています。初めてでも、基礎からしっかり解説されているので大丈夫。

公民館コーナー

今月の公民館主催行事をお知らせいたします。
※詳しくは各公民館へお問い合わせください。

開催期日	公民館	行事名	内容
4月22日(金)	円城	楽笑体操教室	毎月第3金 午前10時半~11時半 タオル・飲み物持参
4月23日(土)	津賀	いきいき教養講座:実用書道	毎月第4土 午後1時~ 200円 習字道具持参
4月25日(月)	津賀	ストレッチ教室:健康たいそう	毎月第4月 午前10時~ 200円 シューズ・ヨガマット持参

津賀公民館 ☎0867-34-1807 円城公民館 ☎0867-34-1555 御北公民館 ☎0867-35-0550
上竹荘公民館 ☎0866-54-1784 納地公民館 ☎0866-54-0971 豊野公民館 ☎0866-54-0194
下竹荘公民館 ☎0866-54-0970 吉川公民館 ☎0866-56-7020 大和公民館 ☎0866-55-5974



あらくさ短歌会

古写真あまた集めて冬の夜を物語りつつ見入る団欒
手を振りて息子の家族が国際線搭乗口に消えてしまひぬ
ふる里はここにあるのと胸押さえた母の手忘れはしない
雪の日は家に籠りて終日を雪降る様をただ見て過ごす
寒さなど私は平気とアイリスは緑の葉を出し伸びやかに立つ
延命措置無用と書いて保険証の中にしてしまひて心落ちつく
初名草の綻び咲くを愛でつ逝きし歌友をはる風惚ぶかに舞う

三光
人 病床の絵血再起の色で溶く
地 生きて行く十人十色の風の中
天 万物に目覚め促す春の色

〔佳吟〕
〔一般の部〕
三光
人 ピカソとは色をあやつる指揮者かな
地 さくら色みんな笑顔にしてくれる
天 被災地を幸せ色にぬりかえて

〔ジュニアの部…小学生〕
三光
人 外国人日本の景色のおもてなし
地 桃色の校庭になり春が来る
天 一人ずつちがった色でかがやくよ

〔ジュニアの部…中学生〕
三光
人 竹原 慶介選(投句者92名)
地 孝本 加奈
天 草田 美穂
小林 陽子

〔三光〕
平山 三鶴選(投句者25名)
木内 とみ
中川 綾子
丸山 貞子
草田 恒太
宮脇 和恵
黒瀬 嘉子
浅田 君子

〔円城公民館〕
土居 照代
難波 良子
小谷 仁美
河内 晶子
山本 豊子
国只由紀子
中山 文恵

◆町内皆さまのご参加をお待ちしています。
毎月第3木曜日に円城公民館(総合福祉センター)へ5首までを持参。合評・互選などを行っています。

*4月の課題は「式」、5月の課題は「お菓子」です。
投句の方法…はがきに2句以内・氏名(本名)を書いて
下加茂1106-9 津賀公民館放送川柳係
までお送りください。
投句締め切り日…毎月15日必着

町内に
在住在勤の方は
どなたでも
応募できます。

放送川柳 平成28年2月秀句 題「色」(津賀公民館)

〔ジュニアの部…小学生〕

三光

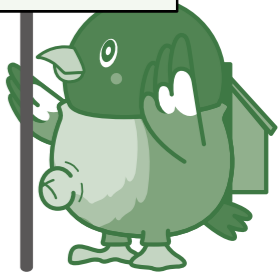
黒瀬 嘉子選(投句者67名)

竹原 慶介選(投句者92名)

平山 三鶴選(投句者25名)

お知らせ

～INFORMATION～
町以外からのお知らせ



募集

国税専門官募集

国税庁では、国税専門官を募集しています。

【受験資格】

- ①昭和61年4月2日～平成7年4月1日生まれの者
- ②平成7年4月2日以降生まれの者で次に掲げるもの
- (1)大学を卒業した者及び平成29年3月までに大学を卒業する見込みの者
- (2)人事院が(1)に掲げる者と同等の資格があると認める者

【採用予定数】

採用予定数は変動することがあります。最新情報は人事院ホームページで確認してください。

【試験の程度】

大学卒業程度

【受験申込方法】

原則としてインターネットにより申

し込みを行ってください。

【インターネット申込専用アドレス】

<http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html>

※インターネット申し込みができない場合は、受験申込書を第1次試験地に対応する国税局に郵送または持参する方法により申し込みを行ってください。

【受験受付期間】

①インターネットによる申し込み
平成28年4月1日(金) 午前9時

～4月13日(水)

※4月13日(水)までに申込データを受信完了したものに限り受付。

②郵送又は持参による申し込み
平成28年4月1日(金)

～4月4日(月)

※4月4日(月)までの通信日付印有効

【第1次試験】

- ①試験日 平成28年5月29日(日)
- ②試験地 広島国税局管内では、松江市、岡山市、広島市
- ③試験種目 基礎能力試験(多肢選択式)、専門試験(多肢選択式、記述式)

【採用案内情報等】

国税庁ホームページ
<http://www.nta.go.jp>

【受験案内等の請求、お問い合わせ先】

〒730-8521

広島市中区上八丁堀6-30

広島国税局人事第二課試験研修係

☎082122119211

内線3635・3743

相談

ひとり親家庭の就職や生活に関する相談をお受けします

岡山県では、母子家庭の方、父子家庭の方、寡婦の方などの就職や生活に関する相談をお受けする「岡山県ひとり親家庭支援センター」を開設しています。

ひとり親家庭の生活の悩みや困りごとを、相談員と一緒に考え、力になれるようお手伝いします。

また、就職に必要な技術や資格取得に関する情報及び求人情報などを提供し、ハローワークなどと連携して一人ひとりの適性に応じた就職につながるよう支援するとともに、就職後の相談にも応じています。

ご利用は無料で、個人のプライバシーについては固く守りますので安心してご相談ください。

【日時】

月～金曜日(祝日を除く)
午前9時～午後4時30分

【場所】

岡山市北区石関町2-1
岡山県総合福祉会館5階

※来所される場合は、事前に電話連絡をお願いします。

【お問い合わせ先】

岡山県ひとり親家庭支援センター

☎086122212933

お知らせ

住宅用火災警報器の設置について

火災警報器を設置していますか？
災害が少ない岡山県と言われますが、火災は決して少ないわけではありません。岡山県でも建物火災で毎年30人くらいの方が亡くなっています。

また、人が起きている時間帯の火災に比べ、眠っている時間帯の火災で多くの方が亡くなっています。これは眠っているために火災に気付くのが遅れ、逃げ遅れてしまうからです。

大切なのは火災を起こさないこと、そして起こってしまったら早く気付くことです。そのために「住宅用火災警報器」を付けましょう。

住宅用火災警報器の警報音に近所の方が気付いて初期消火ができたため被害が小さかった例もあります。

なお、火災警報器は通常10年程度で電池切れになります。設置している方は、電池切れになっていないかを確認してください。電池切れや設置から10年経過する場合は、新品と取り替えることをお勧めします。

【お問い合わせ先】

岡山県 消防保安課

☎086122617295

協会けんぽ岡山支部の保険料率が変わります。

協会けんぽは、中小企業等で働く従業員とその家族の皆さまが加入する健康保険です。

平成28年3月分(4月納付分)から岡山支部の健康保険料率は10.10%に引き上げ、40歳から64歳までの方が対象となる介護保険料率は1.58%に据え置かれます。

※任意継続被保険者の方は平成28年4月分から変更。

協会けんぽの保険料率については、毎事業年度において、都道府県ごとに地域の医療費を反映し算定しています。

【ホームページアドレス】

<http://www.kyoutaikempo.or.jp>

【お問い合わせ先】

協会けんぽ岡山支部

☎086180315780

障害者差別解消法の施行について

平成28年4月から障害者差別解消法が施行されます。この法律は、障害を理由とする差別を禁止し、全ての人が障害の有無によって分け隔てられることなく、お互いに人格と個性を尊重しながら、共生する社会の実現を目指しています。

障害者差別とは、障害を理由として、正当な理由なく、サービス提供を拒否

したり、制限したりするような行為をいいます。

また、障害のある方から何らかの配慮を求める意思表示があった場合には、負担になり過ぎない範囲で、手話通訳の配置や筆談、ゆっくりしていけない説明など、合理的な配慮を行うことが求められます。

障害のある人が地域で生活していくには、周囲の人たちの障害への理解と支援が欠かせません。

障害のある人の特性を理解し、自分のできる配慮を心がけることで、障害者差別を解消し、明るく笑顔で、生き生きと暮らすことのできる社会を実現していきましょう。

【お問い合わせ先】

岡山県 障害福祉課

☎086122617343

ペットは最後まで責任を持って飼育しよう

岡山県動物愛護センターでは、飼い主の身勝手な理由による犬猫の引き取りをお断りしています。しかし、飼い主の死亡などのやむをえない理由で新しい飼い主を捜す努力をしても引き取り手が見つからない場合など、相当の理由がある場合のみ引き取りを行っています。

引き取った犬猫の多くは、新しい飼い主に譲渡されていますが、中にはやむなく殺処分になる場合もあります。

相談

ひとり親家庭の就職や生活に関する相談をお受けします

岡山県では、母子家庭の方、父子家庭の方、寡婦の方などの就職や生活に関する相談をお受けする「岡山県ひとり親家庭支援センター」を開設しています。

ひとり親家庭の生活の悩みや困りごとを、相談員と一緒に考え、力になれるようお手伝いします。

また、就職に必要な技術や資格取得に関する情報及び求人情報などを提供し、ハローワークなどと連携して一人ひとりの適性に応じた就職につながるよう支援するとともに、就職後の相談にも応じています。

ご利用は無料で、個人のプライバシーについては固く守りますので安心してご相談ください。

【日時】

月～金曜日(祝日を除く)
午前9時～午後4時30分

【場所】

岡山市北区石関町2-1
岡山県総合福祉会館5階

※来所される場合は、事前に電話連絡をお願いします。

【お問い合わせ先】

岡山県ひとり親家庭支援センター

☎086122212933

お知らせ

住宅用火災警報器の設置について

火災警報器を設置していますか？
災害が少ない岡山県と言われますが、火災は決して少ないわけではありません。岡山県でも建物火災で毎年30人くらいの方が亡くなっています。

また、人が起きている時間帯の火災に比べ、眠っている時間帯の火災で多くの方が亡くなっています。これは眠っているために火災に気付くのが遅れ、逃げ遅れてしまうからです。

大切なのは火災を起こさないこと、そして起こってしまったら早く気付くことです。そのために「住宅用火災警報器」を付けましょう。

住宅用火災警報器の警報音に近所の方が気付いて初期消火ができたため被害が小さかった例もあります。

なお、火災警報器は通常10年程度で電池切れになります。設置している方は、電池切れになっていないかを確認してください。電池切れや設置から10年経過する場合は、新品と取り替えることをお勧めします。

【お問い合わせ先】

岡山県 消防保安課

☎086122617295

【受付場所】

岡山県運転免許センター、または県内全ての警察署(矢掛幹部派出所を含む)

【受付時間】

- ①岡山県運転免許センター
月曜日～金曜日
午前9時30分～11時30分
午後1時～4時30分
日曜日
- 午前10時30分～11時30分
午後2時30分～3時30分
- ②警察署(矢掛幹部派出所を含む)
月曜日～金曜日
午前8時30分～正午
午後1時～5時

※祝日・休日、年末年始を除く

【必要なもの】

○運転免許証

○変更内容が確認できるもの(コピー不可)

○本籍記載の住民票

○住所のみの変更の場合

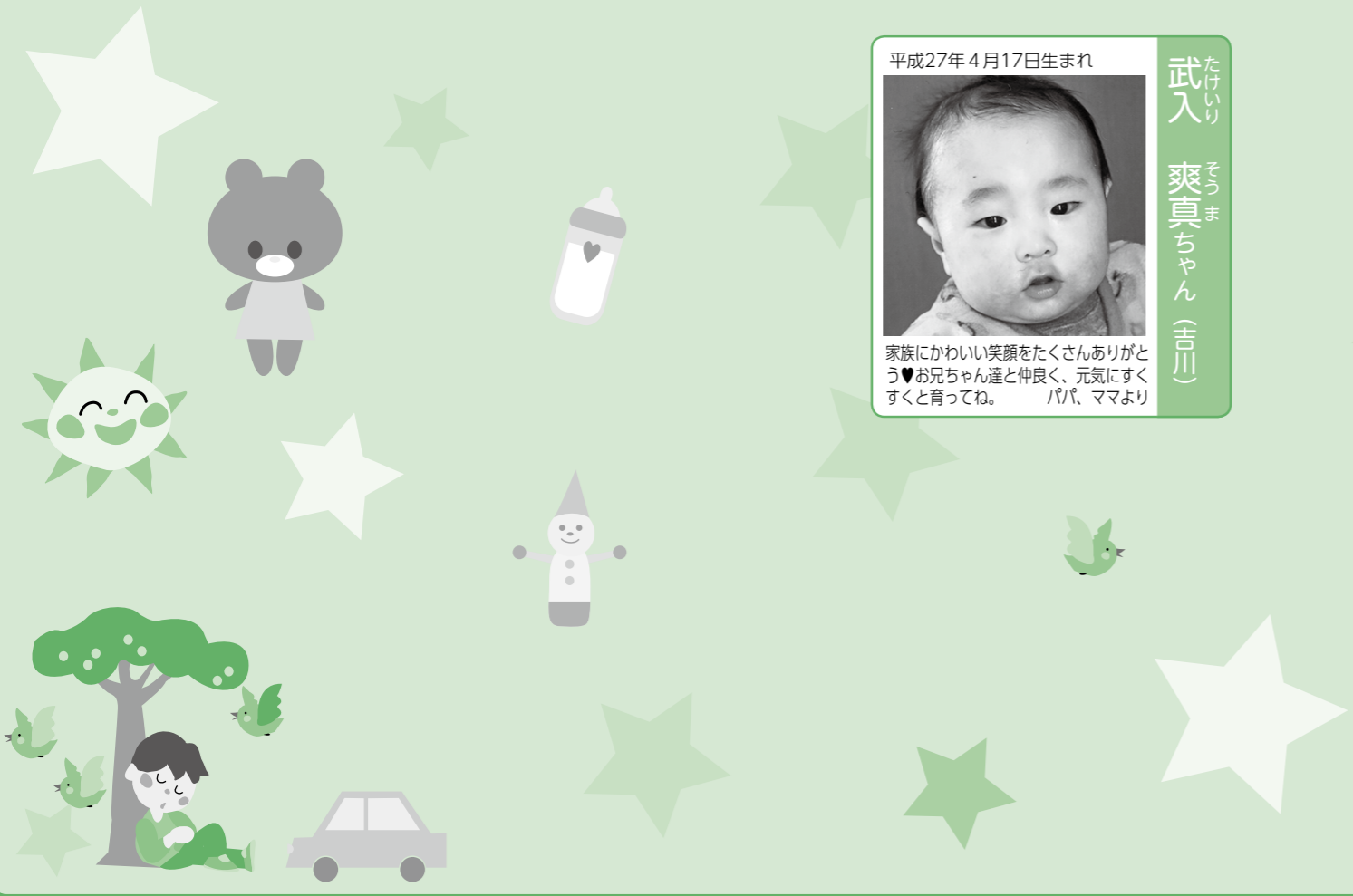
○住民票、本人宛の郵便物又は健康保険証などいずれか1つ

※マイナンバーの「通知カード」は使用できません。

【お問い合わせ先】

岡山県警察本部 運転免許課

☎086172412200



平成27年4月17日生まれ

武入 たけいり
爽真ちゃん そうま (吉川)



家族にかわいい笑顔をたくさんありがとう♡お兄ちゃん達と仲良く、元気にすくすくと育ててね。 パパ、ママより

平成27年4月1日生まれ

難波 なんば
瑚岳ちゃん こたけ (加茂市場)



コタちゃんの笑顔が家族みんなの幸せ☆
健康1番! 大きくなあれ!!

平成27年4月15日生まれ

込山 こみやま
卓志ちゃん たくし (上竹)



元気いっぱい!
大きく羽ばたけ!!



みなさんからのご便り・イラスト。写真をお待ちしています。

みんなのページ



町内で活動しているスポーツや文化活動、地域づくりに取り組んでいる団体・グループを紹介します。掲載を希望される場合は、企画課 公聴広報班にご応募ください。

The English Café to Reopen !!

昨年4月にオープンしました“English Café, Kibikougen”の一部内容を改善し、4月から活動再開します。皆さま、ぜひご参加ください。

- 団体名** English Café, Kibikougen (イングリッシュカフェ吉備高原)
- 場所** 湯山1280-133 (代表 井坂忠男自宅)
- 日時** 第2週火曜日 午後5時30分～午後7時 (one hour and 30 minutes)
第4週火曜日 午後5時30分～午後8時 (two hours and 30 minutes)
- 活動内容** コーヒー等を飲みながら、日常の出来事を題材に英語で会話を楽しみます。特に、第4週は、手作りピザを食べながら会話をしたり、昨年同様、米国人、翻訳家、あるいは外国生活の経験が十分ある方がスペシャルゲストとして時々参加する予定です。
Would you like to join the English Café.
- ルール** Enjoy our Daily conversation in English (英語で日々の会話を楽しみましょう)
- 参加費** 第2週火曜日 飲み物付きで1人300円
第4週火曜日 飲み物と手作りピザ付で1人500円
- 参加申込** 食料の購入等のため、人数を把握する必要がありますので、事前(開催日の2日前)に電話でお申し込みください。



外国からの移住者も方も歓迎します。皆さまぜひご参加ください。
内容や参加についてのお問い合わせ先 ☎0866-56-6027(代表 井坂忠男)

吉備中央町国際化推進協会会員募集



この協会は、吉備中央町民の持つ人的、知的資源を活用しながら、吉備中央町の国際化の推進を図り、恒常的な国際交流活動を展開することを通じて、人づくり・町づくりを推進している会です。

- 活動内容**
 - 研修会・国際理解講座等の開催
 - 町内在住外国人の方との交流会の開催
 - 中国語講座の開催
 - 使用済切手収集活動
 - 中国淮安市淮安区友好交流事業
- 会員資格** 国際交流に関心があり、当協会の目的に賛同していただける方
- 会費** 年間 500円
- 受付開始** 平成28年4月1日～
- お申し込み先** 国際化推進協会事務局(協働推進課内)、加茂川総合事務所、各支所



【お問い合わせ先】 国際化推進協会事務局(協働推進課内) ☎0866-54-1301

地域の食材を通して、食の理解を深める

1月26日、吉備高原小学校で「吉備中央町地域食材100%給食（きらきら給食）」（主催＝同小学校、吉備高原小学校幼稚園給食調理場）が開催されました。これは、子どもたちを取り巻く環境が変化中、学校給食を通して食に関する正しい知識や食習慣を身に着けるとともに、町内の食材を活用した特別メニューを提供することで、地産地消について学習することを目的に、全国学校給食週間に併せて開催されたものです。

当日は、町内産の米粉やブルーベリーを使用した「ブルーベリーパン」や町内産の野菜を使用した吉備高原野菜の「手作りかき揚げ」など計5品が並び、児童たちは「おいしい！」と感動しながら給食を食べていました。

また、今回の特別メニューについて、産地の説明や今回のメニューを開発するにあたっての苦労した点などを栄養士と調理師が解説すると、児童たちは真剣に聴いていました。

続いて行われた給食感謝集会では、日ごろの給食への感謝の内容がつけられた手紙が児童から栄養士、調理師へ贈られました。



ゴールに向かって力走！

2月14日、びほく農業協同組合ピオーネ選果場（上竹）を会場として「第6回吉備中央町早春マラソン大会」（主催＝吉備中央町体育協会）が開催されました。

当日は、町内外からマラソン愛好者や家族連れなど159名が参加。2km、3km、10kmの3コースを小学生以下と中学生以上の男女に分かれて、10部門で競技を行いました。

ランナーは、田園風景の中で一生懸命ゴールを目指して健脚を競っていました。なお、上位入賞者は次のとおりです。（敬称略）



2kmコース

- | | |
|-------------|-------------|
| 【小学生以下男子】 | 【小学生以下女子】 |
| ①橋本 隆都（赤磐市） | ①佐藤 仁美（岡山市） |
| ②國政 秀悟（岡山市） | ②古好 未侑（吉川） |
| ③竹内 貫太（吉川） | ③延原 日和（備前市） |
| 【中学生以上男子】 | 【中学生以上女子】 |
| ①鎌崎 右三（岡山市） | ①小野 愛奈（上竹） |
| ②江木 幹治（矢掛町） | ②孝本 智子（西） |
| ③小倉 洋（西） | ③片山由紀恵（北） |

3kmコース

- | | |
|-------------|-------------|
| 【小学生以下男子】 | 【小学生以下女子】 |
| ①桑村 太陽（吉川） | ①河本 実子（美原） |
| ②浜田 大輔（岡山市） | ②田村 友麻（田土） |
| ③石井 颯馬（上竹） | ③杭田 雛里（円城） |
| 【中学生以上男子】 | 【中学生以上女子】 |
| ①國政 賢人（岡山市） | ①國政 美里（岡山市） |
| ②笹田 拓弥（上野） | ②竹内 愛果（吉川） |
| ③浜田 一朗（岡山市） | ③佐藤 律子（岡山市） |

10kmコース

- | | |
|-------------|-------------|
| 【中学生以上男子】 | 【中学生以上女子】 |
| ①横尾 亮（美作市） | ①橋本 日佳（赤磐市） |
| ②高前 直幸（広島県） | ②上田つた江（倉敷市） |
| ③釜我 憲明（香川県） | ③三宅麻衣子（津山市） |

イベント情報

第25回 吉備高原都市さんさん祭り

日時／平成28年4月17日(日) 10:00～15:00

場所／吉備高原都市センター区 さんさん広場

雨天
決行

ステージイベントや食の市・フリーマーケットなどを賑やかに開催いたします。楽しい春の一日をお過ごしください。

●ステージイベント

かよう浪漫太鼓・岡山県警察音楽隊演奏・吉備中央児童合唱団コンサート・バンド演奏、うらじゃ踊りや吉備高原学園高等学校の古武道演武、バルーンアート・バトントワリング・もちまき等が催されます。

●吉備高原医療リハビリテーションセンターによる健康相談・身体測定

●国立吉備高原職業リハビリテーションセンター作品展示等

●国立吉備青少年自然の家によるハンドクラフト体験等

●吉備高原学園高等学校による似顔絵・たこ作りコーナー

●吉備中央町の観光地や特産品をPR ●食の市とフリーマーケット

●主催／吉備高原都市夢祭り実行委員会

吉備中央町吉川4860-6 ☎0866-56-8255



【編集後記】

▼春を迎え、野山に花が咲き始める季節になりました。約3年広報編集に携わる中で、この時期印象的な行事の一つ。福沢地区で行われるかたくり祭りが今年も4月9日に福沢にある大國主神社周辺のかたくり群生地で開催されます。

きれいに咲いたカタクリとともに、地域一体となって和やかに行われるこのイベントに皆さんお越しになってみてはいかがでしょうか。

▼12回にわたって掲載してきました町内医療機関紹介の記事が今月号で最終回となりました。取材にご協力いただきました関係機関の皆さまに對しまして、この場をお借りしましてお礼申し上げます。石井

【今月の表紙】

▼今月の表紙は吉備高原小学校で行われた、吉備中央町地域食材100%給食の1枚です。児童全員おいしそうに食べているのが印象的な取材でした。